

特別支援学校地域支援センター

学校名	地域支援センター名	所在地	電話番号
府立盲学校	地域支援センター・視覚教育相談室	京都市	075-492-6733(幼小中) 075-462-5083(高)
府立盲学校舞鶴分校	京都府北部視覚支援センター	舞鶴市	0773-75-1094
府立聾学校	京都府聴覚支援センター	京都市	075-461-8121
府立聾学校舞鶴分校	京都府北部聴覚支援センター	舞鶴市	0773-75-1094
府立桃山養護学校	ももやま地域支援センター	京都市	075-621-4208
府立向日が丘養護学校	向日が丘相談・支援センター	長岡京市	075-951-8361
府立城陽養護学校	地域支援センター「サポートJOYO」	城陽市	0774-53-7100
府立八幡支援学校 ※	地域支援センターやわた	八幡市	075-982-7321
府立南山城養護学校	南山城相談支援センター	精華町	0774-72-7255
府立丹波養護学校	丹波養護学校地域支援センター	南丹市	0771-42-5185
府立中丹養護学校	中丹養護学校教育支援センター	福知山市	0773-32-0011
府立舞鶴養護学校	府立舞鶴養護学校特別支援教育 トータルサポートセンター	舞鶴市	0773-78-3133
府立与謝の海養護学校	丹後地域教育支援センターよさのうみ	与謝野町	0772-46-2770

※八幡支援学校…平成22年4月開校

相談・支援機関一覧

府内全域から相談できるところ

京都府総合教育センター	教育	075-612-3268 または3301	京都府発達障害者支援センター「はばたき」	福祉	0774-68-0645
京都府総合教育センター北部研修所	教育	0773-43-0390	子ども発達支援センター	福祉	0774-64-6141
京都障害者職業センター	労働	075-341-2666	家庭支援総合センター ☆	福祉	075-531-9600
京都ジョブパーク はあとふるジョブカフェ	労働	075-682-8029	☆ 京都児童相談所は、平成22年4月から「家庭支援総合センター」に統合		

乙訓地域にお住まいの方

乙訓保健所	保健	075-933-1151	向日市、長岡京市、大山崎町
京都障害者職業相談室	労働	075-341-2626	
京都七条公共職業安定所(ハローワーク京都七条)	労働	075-341-8609	
京都府家庭支援総合センター	福祉	075-531-9600	
乙訓ひまわり園地域生活支援センター	福祉	075-935-7081	
しょうがい者就業・生活支援センター アイリス	労働・福祉	075-952-5180	

山城地域にお住まいの方

山城北保健所	保健	0774-21-2191	宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町
山城南保健所	保健	0774-72-4300	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村
京都障害者職業相談室	労働	075-341-2626	八幡市、宇治市、城陽市、久御山町、宇治田原町
伏見公共職業安定所(ハローワーク伏見)	労働	075-602-8609	八幡市
宇治公共職業安定所(ハローワーク宇治)	労働	0774-20-8609	宇治市、城陽市、久御山町、宇治田原町
京都田辺公共職業安定所(ハローワーク京都田辺)	労働	0774-65-8609	京田辺市、木津川市、井手町、精華町
京都田辺公共職業安定所木津出張所(ハローワーク木津)	労働	0774-73-8609	木津川市、笠置町、和束町、南山城村
宇治児童相談所	福祉	0774-44-3340	宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村
障害児(者)地域療育支援センター ういる	福祉	0774-54-3109	宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町
障害者就業・生活支援センター はびねず	労働・福祉	0774-41-2661	宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町
障害者生活支援センター「あん」	福祉	0774-86-0508	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村
障害者就業・生活支援センター あん	労働・福祉	0774-86-5056	

南丹地域にお住まいの方

南丹保健所	保健	0771-62-4751	亀岡市、南丹市、京丹波町
京都障害者職業相談室	労働	075-341-2626	
京都西陣公共職業安定所(ハローワーク京都西陣)	労働	075-451-8609	
京都西陣公共職業安定所園部出張所(ハローワーク園部)	労働	0771-62-0246	
京都府家庭支援総合センター	福祉	075-531-9600	
花ノ木医療福祉センター	福祉	0771-23-0701	
なんたん障害者就業・生活支援センター	労働・福祉	0771-24-2181	

※乙訓山城・南丹地域の特別支援学校卒業予定者の就労に関する相談は、京都障害者職業相談室(075-341-2626)で受け付けています。

中丹地域にお住まいの方

中丹東保健所	保健	0773-75-0805	舞鶴市、綾部市
中丹西保健所	保健	0773-22-5744	福知山市
福知山公共職業安定所(ハローワーク福知山)	労働	0773-23-8609	福知山市、綾部市
福知山公共職業安定所綾部出張所(ハローワーク綾部)	労働	0773-42-8609	綾部市
舞鶴公共職業安定所(ハローワーク舞鶴)	労働	0773-75-8609	舞鶴市
福知山児童相談所	福祉	0773-22-3623	福知山市、綾部市、舞鶴市
福知山市障害者生活支援センター「青空」	福祉	0773-24-4439	福知山市、綾部市、舞鶴市
障害者就業・生活支援センター わかば	労働・福祉	0773-65-2071	福知山市、綾部市、舞鶴市

丹後地域にお住まいの方

丹後保健所	保健	0772-62-0361	宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
峰山公共職業安定所(ハローワーク峰山)	労働	0772-62-8609	宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
峰山公共職業安定所宮津出張所(ハローワーク宮津)	労働	0772-22-8609	宮津市、与謝野町、伊根町
福知山児童相談所	福祉	0773-22-3623	宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
障害者生活支援センター「結(ゆい)」	福祉	0772-22-3915	宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
障害者就業・生活支援センター わかば	労働・福祉	0773-65-2071	宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

京都府教育庁指導部 特別支援教育課

TEL 075-414-5835
http://www.kyoto-be.ne.jp (京都府教育委員会ホームページ)

発達障害を含む障害のある子どもたちのために

必要な支援 広がっています

集中して最後まで授業を受けられるようになりたいなあ…。

ちょっとした音の響きが気になり、ちゃんと話を聞けないんだ…。

場の雰囲気が読めなくて、ときどき相手を怒らせてしまうんだ…。

ついつい文字や行を飛ばして文章を読んでしまうのだけど…。

名前を呼んでもなかなか振り向いてくれないのはなぜかしら…？

マス目の中にうまく文字を書けるようになりたいのだけど…。

イライラして、つい物に当たってしまうんだよな…。

じっくり最後まで質問を聞いて答えられるようになりたいなあ…。

自分のできることや得意なことをいかして、会社で働きたいなあ…。

どうすれば忘れ物を減らせるのかなあ…。

ルールを守って、みんなと一緒に遊べるようになって欲しいなあ…。

いっしょに考え、支えています。

“困り”や“悩み”への「気づき」は支援の第一歩。
子どもたちがよりよく育ち、学び、暮らすための支援をつなぐ
ネットワークが広がっています。

京都府教育委員会

気になる行動は“困り”の表れ…

発達障害のある子どもたちには、「学びにくさ」や「伝えにくさ」などの“困り”があることによって、周りから理解されにくいいろいろな『気になる行動』がみられることがあります。

困りが“悩み”に…トラブルにつながる心配も

理解されにくいことで、「自分は嫌われているんじゃないか」「今日も先生から注意されるんじゃないか」「人と一緒にいるのがわずらわしく、一人きりでいる方がいい」というような悩みを持つ子どももいます。こうした悩みが、場合によっては、対人トラブルや不適切な行動などにつながる心配もあります。

気づきから理解、そして支援に…

発達障害による『気になる行動』は、決して本人の努力不足や性格、しつけの不十分によるものではありません。周囲の早い気づきと理解、適切な支援によって軽減や改善を図ることができ、よりよく学び、暮らし、自立することにつながるのです。

学校等や相談・支援機関の連携による支援事例を御紹介します。

紹介したのはほんの一例です。一人一人の『困り』に応じた支援を工夫することが何より大切。まずは地域の学校、幼稚園、保育園等または裏面の相談・支援機関に御相談ください。

よりよく育ち、学びたい…

周りを見て行動するのが苦手。活動中にふらりと教室を出て行ってしまう幼稚園児Aちゃん…

「どこまでやれば活動が終わるか」「活動中にある場所はどこか」を前もってきちんと教えると、途中でいなくなるが減ってきました。すると、活動の中でできることや、みんなの前でほめてもらう機会が増え、喜んで参加できるようになりました。

～幼稚園、特別支援学校地域支援センター、市巡回相談チームの連携による支援例～

教室で友達の話し声や笑い声が気になってイライラし、「うるさい！」と怒鳴ったり、笑っていることに対して怒ったりしてしまう小学生のBさん…

校内にBさんがリラックスして落ち着ける場所を設けてみました。イライラしている自分に気づくと自分からそこへ行き、気持ちを静めて戻ってくるようになってきました。また、友達がどんな話をして何を笑っていたのか、絵や図などを使い、見てわかる形で説明しました。言葉だけで説明するよりもよく理解でき、友達に怒鳴った自分のことを後悔する姿が見られました。

～小学校、特別支援学校地域支援センターの連携による支援例～

気分が乗らないとルールに沿った行動や当番活動などができなくなる特別支援学校中学部のCさん。「できなかった自分」のこともよくわかっているのだけれど…

ルールや当番表は、いつでも見える形で教室に掲示しておきました。ルールを守れたり、当番がきちんとできたりした時には、その姿を写真に撮って評価の言葉を添えたファイルを作り、自分のよい行動をいつでも振り返ることができるようになりました。すると、自分がどう行動すべきかイメージができるようになり、簡単な言葉掛けだけで活動できる場面が増えてきました。

～特別支援学校での支援例～

よりよく働き、暮らしたい…

求職活動が突り、就職が内定したDさん。でも、作業の手順が抜けてしまったり、マナー違反や自己中心的ともとれる誤解を招くような発言をして周りを心配させてしまいます…

ジョブコーチ（職場適応援助者）が「チェック表付き業務日報」様式を作成し、支援を通して活用を促しました。会社の人にも必ず目を通してもらうことで手順の抜けが減り、「見てもらっている」ことが仕事の励みにもなりました。場の空気が読めない、暗黙のルールがわかりにくいことについては、様々な場面を想定した「対応ルールブック」を作成するとともに、休日に職業センターでソーシャルスキルトレーニングを行いました。会社との連携によって理解や支援も大きく進み、今も就労が継続しています。

～障害者職業センター、企業の連携による支援例～

高校卒業後、就きたい職業のイメージがあまりないまま、京都ジョブパークの就労相談を利用していたEさん。コミュニケーションに課題が大きく、はあとふるジョブカフェが相談を引き継ぎました…

相談を重ねて少しずつ職業観が広がりました。さらに、療育手帳の取得が可能になり、発達障害に理解ある会社での職場実習が実現しました。10日間の実習で仕事ぶりが評価され、見事雇用につながりました。不安のあるコミュニケーションについては、雇用開始までの期間にジョブカフェにおいてビジネスマナーの初歩について講習し、初対面の人にもあいさつができるようになりました。

～はあとふるジョブカフェによる支援例～

人の話の意味を十分理解して対応するのが難しいFさん。学校を卒業して働いていますが、仕事でいろんな人から声がかかると混乱してしまいます。また、職場の人との関係がうまくいかず、「仕事を辞めたい」と漏らすことも…

会社の希望により「社員研修会」を開き、学校がFさんへの対応や支援のポイントなどをまとめた「サポートブック」を社員に配布、説明をしました。会社には、キーパーソンを決めてもらい、Fさんがだれの指示に沿って仕事を進めればいいのかを整理してもらいました。作業や対人関係については障害者就業・生活支援センターにも相談し、問題解決の支援を受けるようにしました。これらによって、仕事に集中できるようになり、Fさんへの理解も広がって、会社の中での関係も円滑になりました。

～特別支援学校、障害者就業・生活支援センター、会社の連携による支援例～

幼児期には…

成長とともに支援を積み上げ、関係機関からの支援の様子等を記録しつつないでいくための「相談支援ファイル」の取組が進んでいます。詳しくは圏域の保健所にお尋ねください。

学齢期には…

特別支援学校地域支援センターや、通級指導教室（小・中学校）の機能を活用しながら、一人一人の子どもたちのニーズに応じた学びや育ちへの継続的な支援を行っています。

就労移行期には…

障害者雇用を促進する様々な制度があるほか、障害者手帳を所持していない発達障害者の就労を支援する助成制度等もあります。詳しくはハローワーク等裏面の労働関係機関にお尋ねください。